

五號 二九四七番 一枚 未首所有ノ分所在不明ノ旨本年告 傳示置候處今般大坂府下於テ發見候

大藏卿 松方正義 一日 一内西上條中割村明治十二年二月八 取リ長ノ公証ヲ受タル者アラハ來

同日 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般

同日 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般

同日 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般

同日 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般

同日 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般 陸軍一一般

めり量り吸物を進め而して二の膳を持ちて退くべし 酒 を先に出す時は吸物と釜とを膳より出すべし

○文部省報告第四號 (前號ノ續) 醫學士ノ分 岩手縣平民 及川 良香 東京府士族 鹿島 武雄

政治及理財學科 東京府平民 高田 早苗 廣島縣士族 山田 一郎

叙任賞勳 ○十五年十一月一日分 陸軍少將正五位勳四等 佐久間左馬太

時事新報 中正ノ判斷 抽浦 外史 昨年十月 聖詔ノ一タヒ降ルヤ國會開設ノ時期正ニ大ニ

ナル者ハ果シテ國會準備ノ其中ニ就テ最モ急務ナル者ナ ルヤ否ヤノ議論ハ暫ク擱キ天下ノ志士ニシテ斯ク熱心ニ

萬物之ヲ是非ニ之テ判斷スルニ常ニ他黨ヲ惡シテ自黨ヲ 愛スルノ精神ヲ以テスルニ由ラズンバアラズ去レバ我國

然ルニ吾輩ハ茲ニ又タ一ツノ愛ヲ可キ者アリ何ヤ志士 〇其黨派ヲ思フノ切ナルヨリ不知不識議論常ニ正論ヲ失

下ノ事物ヲ判斷スルニ公正ノ明ヲ失シ詳カニ其性質ヲ知 せずニテ速テ速断唯自己利害ノ在ル所ニ就テ是非ノ批評

下ノ事物ヲ判斷スルニ公正ノ明ヲ失シ詳カニ其性質ヲ知 せずニテ速テ速断唯自己利害ノ在ル所ニ就テ是非ノ批評

然ルニ吾輩ハ茲ニ又タ一ツノ愛ヲ可キ者アリ何ヤ志士 〇其黨派ヲ思フノ切ナルヨリ不知不識議論常ニ正論ヲ失

然ルニ吾輩ハ茲ニ又タ一ツノ愛ヲ可キ者アリ何ヤ志士 〇其黨派ヲ思フノ切ナルヨリ不知不識議論常ニ正論ヲ失

然ルニ吾輩ハ茲ニ又タ一ツノ愛ヲ可キ者アリ何ヤ志士 〇其黨派ヲ思フノ切ナルヨリ不知不識議論常ニ正論ヲ失

テ毫モ愛憎ノ沙汰無ク所謂中正ノ路ヲ踏シテ公平ノ判断ヲ事物ノ全体ニ下ラス者アラバ世人譽テ之ヲ無主義無定見ナリトナス嗚呼何ソノ誤レノ甚キヤ...

ドストロント千ノ一ガソベッタハ先ツ以テ我國ニハ不用ナリト申ス可ク乃チ目下世上ノ流行ヲ脱シテ卓然其好ム所ニ從事スル者ノ尙ホ多キハ幸ロ其人ノ爲メ...

雜報

○明宮御方 皇子明宮御方は退々御生長に付本年の歳末御祝詞として参内在るべし旨此程御内達仰せしに付多分來る二十五日参内上御對顔在らせらるべしと承てり

なりといふ

○出京 文部省所轄島取師範學校長岡本御作男氏には御用を付昨日出京せられり

も出來得べし義にこれ

のは支那人が印度地方に於いて畢竟支那人の概々南京米を得へし...